

一般社団法人複合リスク学際研究・協働ネットワーク

令和5（2023）年度社員総会議事録

- 1 日 時 令和5（2023）年4月25日（火）13時00分～14時00分
- 2 場 所 オンライン開催
- 3 出席者 谷口、壽楽、菅原、小杉、土屋（3月31日時点での社員全員）

- 4 議長および議事録署名人について
 - ・谷口代表理事が議長として議事進行を行った。
 - ・土屋が議事録を作成した。

- 5 審議事項
 - ① 令和4年度事業活動報告
 - ② 令和4年度収支決算報告
 - ③ 令和5年度事業活動計画

- ① ～③項について土屋事務局長が審議事項を説明、審議の結果、議案書のとおり全員賛成で可決された。また、令和5年度の理事および監事は、引き続き、現行理事および監事が担うこととし、承認された。

6. 主な質疑応答・意見交換の内容

令和5年度事業活動計画に関して、東海村より受託した「地域社会と原子力に関する社会科学的研究支援事業」において、事業開始から10年を迎えるにあたり、村民への一層の成果の還元が求められていることから、具体的な実施方法について議論した。事務局案として、テーマ別に複数の対面ワークショップを提案したが、東海第二原子力発電所の再稼働が見通せない中、東海村民の多くの参加を期待するのは難しく、若い世代への対応も困難ではないかとの意見が出た。村内の状況を担当課に問い合わせ、具体的な方法をさらに検討することとした。また、当法人の活動目的である研究者間の交流も重要であるとの指摘があった。

令和5年9月1日

代表理事（議長） 谷口 武俊

理事 壽楽 浩太

理事 菅原 慎悦

理事 土屋 智子

